

2014年7月22日  
株式会社らいふホールディングス  
代表取締役 吉田伸一

## Communication on Progress 2016

### グローバル・コンパクト10原則への取組み

当社グループは、介護サービス事業及び高齢者向けの就業支援サービス、そして食と環境の衛生コンサルティング事業を日本で営む企業グループです。現在、より安全で健康的な日本食を海外に輸出する事業、介護サービスのノウハウの海外への展開など海外とのビジネス・ネットワークが広がりつつあります。

さて、2004年にグローバル・コンパクトに参加して以来、10原則への継続的な支持を表明してきました。私共の2016年の10原則への取組みを、ご報告させていただきます。

## 1. 人権

### (1) 介護職の処遇改善

日本国内では、介護職の処遇が問題になっており、近年行政によって処遇改善制度が導入されたところですが、実際には改善が十分に進展したわけではなく、改善の主役はあくまで民間企業に委ねられています。

当社は、介護職の入社初年度年棒・390万円を維持し、大企業に伍す給与制度を維持するとともに、業界トップクラスの賃金を維持し、介護職の社会的地位向上に努めております。

### (2) 「生きる力」を引き出す介護

当社は、介護サービスをお受けになる高齢者の皆様の「生きがい」を引き出すことを目指し、例えば高齢者施設に入ることによって「諦めてしまった」ことを諦めないでやれるよう「生きる力を引き出す介護」に取

り組んでいます。「生きる力を引き出す介護」が地域の人々との交流を促し、多くの皆様のご評価を頂き入居率90%以上を継続しております。

## 2. 労働

### (1) 高齢者の就業支援

当社は、定年後に自宅に引きこもりがちな健康な高齢者の方々に、介護施設に入居されるご高齢者の応援部隊として「パワフルスタッフ制度」を導入しましたが、今では200名を超える高齢者の方々が、介護が必要なご高齢者のサポートを当社が運営する施設で行っています。

「見守り」や「話し相手」「生活支援」が主な役割ですが、要介護のご高齢者からは高い評価を頂き、「パワフルスタッフ」が主催する貼り絵教室など、カルチャースクール的なミニイベントなども大変盛況です。

今後も益々増加する働きたい、元気な高齢者の方々の「働きがい」を創っていきたいと思います。

### (2) 女性社員の活用

現在、社員の70%超が女性です。従って、女性が仕事を継続できる環境づくりは会社存続において最重要な課題です。

産前産後、育児、介護休暇などの適用や、復職後の仕事と育児の両立支援を推進しています。

また、介護離職する女性社員の状況を重大な問題と捉え、近親者の当社介護施設への入居に関しては、特別な割引制度を導入し介護離職を食い止めています。

## 3. 環境

### (1) 放射線問題への継続的対応

当社事業の一つである食と環境の安心安全を守る検査・衛生コンサルサービスでは、2011年3月に発生した福島原発事故を受け、

発生当初から現在まで放射線測定を実施していますが、半減期の問題もあって未だに収束しておりません。現在は、特に空間線量率検査を中心に安全性を定期的に確認している状況です。

また、福島県の農産物の安全性を示し、産物の流通の促進を支援するために安全性を確認し、保証する取組みも進め、風評被害打破のため、地元の方々との協力体制を構築しています。

## （２） エコ活動

全職場において、節電、節水、紙の使用料の削減等、継続的にいっしょに地球環境の保持に貢献できるよう努めています。

# 4． 腐敗防止

## （１） 強要と贈収賄防止

当社は、強要と贈収賄を防止するため、日本の習慣であった中元・歳暮・接待を始め、業者、ご利用者やご利用者のご家族様からの頂き物は一切お断りしております。

創業以来の当社ルールであり、今後も社風として継続してまいります。

以上のように、グローバル・コンパクトの原則に則った経営を推進していることを、ご報告いたします。